

北東北3県における 「だいち」データ利用可能性調査報告会

地球観測衛星「だいち」は、去る平成18年1月24日に種子島宇宙センターから打ち上げられ、現在のところ順調に稼働しております。「だいち」には、地表を詳細に観測するための3種の高性能センサが搭載されており、観測データは地域社会の環境や災害・防災の分野で大いに寄与することが期待されています。宇宙航空研究開発機構(JAXA)では、来年度から北東北3県(青森県、秋田県、岩手県)を対象としたデータ・アーカイブセンター設置の計画をもっており、平成17年度においては、“北東北3県における「だいち」データの利用可能性調査”を実施いたしました。

このたび、下記のように、坂田俊文先生の基調講演とともに、「だいち」の紹介と調査結果の報告をおこなう機会を設定させて頂きました。奮ってご参加下さい。

【日時】 平成18年 **3月28日(火)**

15:00 ~ 17:10

【会場】 岩手大学工学部 一祐会館

【参加費】 無料(ただし、交流会参加の方は3,000円)

【申込方法】 裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申しいただくか、E-mailでお申し込みください。

【申込期限】 平成18年3月20日(月)

【申込先】 国立大学法人岩手大学 地域連携推進センター(小川)

〒020-8551 岩手県盛岡市上田4-3-5

TEL: 019-621-6294 FAX: 019-621-6892

E-mail: ccrd-ad@iwate-u.ac.jp

【主催】 岩手大学地域連携推進センター、(株)ラング

【共催】 青森県、秋田県、岩手県

【後援】 岩手ネットワークシステム(INS)

プログラム

- 開会挨拶 (15:00~15:10)
岩手大学理事(地域連携担当)・副学長 大野 眞男
- 基調講演:「だいち」が拓く世界 (15:10~15:40)
JAXA 衛星リモートセンシング推進委員会 委員長 坂田 俊文 氏
- 報告:「だいち」の性能と稼働状況について (15:40~16:10)
JAXA 計画マネージャ 松浦 直人 氏
- 報告:北東北3県における「だいち」データの利用可能性調査結果 (16:10~16:50)
株式会社ラング 代表取締役社長 横山 隆三
- 質疑応答 (16:50~17:10)
- 情報交換会 (17:30~)
レストラン・インシーズン(岩手大学構内)
会費:3,000円

----- キリトリ線 -----

【 北東北3県における「だいち」データ利用可能性調査報告会 参加申込書 】

FAX : 019-621-6892

所属		部署・役職	
氏名			
連絡先	TEL	E-mail	
	FAX	交流会参加確認欄 (いずれかを で囲んでください。)	参加 不参加